

ニュースレター発送ボランティアに参加して

中学1年 曾我 美智子

初めてのボランティア。私はずっと前からボランティアに参加してみたい、と思っていたので、とてもワクワクしていました。

私が最年少ということで、少し緊張していましたが、着いてすぐに高校生のお姉さまが声をかけてくださって、今日は一緒に頑張ろう、と言ってくださりとても嬉しくなりました。



作業も終盤、資料の袋詰めです。

実は私にはボランティアというのは子どもたち等と接するものかゴミ拾いか、というイメージがありました。しかし、今回のボランティアでは、顔も見えず名前もわからない遠い国の子のために、私と同年の誰かのために、会ったことの無い方がこのパンフレットを手にとってくださいますように、と願って一枚一枚丁寧に折り、一人一人綺麗にあて名を書きました。ボランティアは直接的に誰かと触れ合い、反応を見て、考えて、だけじゃない。そういう反応を

求めるのもまた、一種の見返りへの期待なのかもしれません。誰かのために、という気持ちはふとした行動の奥にひっそりと生きている。その気持ちがきっと回りまわって誰かの助けになっている。その気持ちが人のためになっているんだな、と実感できるのがボランティアなのだと思います。

率直に感想を述べると、楽しかったです。ボランティアというのはそもそも楽しいものであつてはいけないのかもしれません。でもやっぱり楽しくないと続けられない。ボランティアは楽しいものだっていうこと、私はもう気付きました。もっと友達にも知ってほしいです。次回は友人を誘ってまた誰かのために楽しい時間を過ごせたら良いなと思いました。